

<b>■After</b> <b>建築名称</b> 下段: 英語名	<b>山梨市役所</b> Yamanashi City Hall		
<b>建築用途</b>	大分類 事務所	小分類 庁舎	
<b>改修設計者</b>	梓設計	<a href="#">URL</a>	After 低層棟のアウトフレームが印象的な外観
<b>所在地</b>	山梨県山梨市小原西846	<a href="#">Google Map</a>	
<b>改修年</b>	2008年		<b>撮影者提供者</b> 提供: 梓設計
<b>建築規模</b>	延床面積: 18,518.35㎡ 東館: RC造 地上2階、西館: S造、地上5階		<b>概要 after</b> 耐震基準をみたしていない工場をRC造のアウトフレームで囲むことで、耐震性の向上みならず明るく開放感ある庁舎環境を創出している
<b>掲載書誌</b>	公共建築のリノベーション コンバージョン		
<b>賞・選定</b>	公共建築賞 優秀賞、JIA環境建築賞、サステナブル建築賞、日事連建築賞 国土交通大臣賞、グッドデザイン賞 他		
<b>■Before</b> <b>建築名称</b>	<b>NEC山梨工場</b>		<b>概要 before</b> 2004年に閉鎖された電子機器工場
<b>建築用途</b>	大分類 生産施設	小分類 工場	
<b>■写真</b> Before 外壁が撤去されスケルトン状態になった既存建物	After アウトフレームに設けられたウッドデッキ	After コミュニケーションラウンジの吹抜け空間	
			
<b>撮影者提供者</b> 提供: 梓設計	<b>撮影者提供者</b> 提供: 梓設計	<b>撮影者提供者</b> 提供: 梓設計	
<b>■リノベーション内容</b>	<b>キーワード</b> 用途変更、補強、減築、	<b>内容</b> < 新建築2010年3月号より抜粋 > プレキャスト・プレキャストコンクリート造アウトスレームによる合理的コンバージョン・・・耐震基準に満たない東館は、耐火性能・耐久性に優れたプレキャスト・プレキャストコンクリート造アウトスレームによる耐震改修方法を採用し、耐火材・型枠材・廃材の縮減および工期の短縮を図ることはもとより、これによりさまざまな合理性を生み出している。既存建物より離隔したアウトフレームにより、既存建物の壁は、耐震壁を含めすべて取り払うことが可能になり、室内に光が降り注ぐ、明るく開放感ある環境を創出した。また、スラブを設けることでアウトフレームに剪断力を効率的に伝達させ、地震時の引抜きを防止し、基礎ボリュームの低減を図っている。さらに、山梨の夏の日差しを効果的に抑制し、日射負荷を軽減すると共に、壁面緑化や太陽光発電ガラスを仕込んだ手摺を設けるなど、環境と共生する山梨市らしい外観となった。	
<b>■備考</b>			
<b>■作成者</b> 氏名/所属	桐原武志/Free JIA再生部会		<b>管理者</b> 記載